

和泉市市民活動推進支援事業実績報告書

令和6年3月12日

和泉市長 あて

団体名 和泉ここあり
代表者名 若田三阿葉 印
所在地 和泉市みずき台1-25-4
電話番号 0725-57-6780

令和5年5月1日付け和泉公民第4号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第18条の規定により、関係書類を添えて報告します。

事業名	助け合い担い手養成講座
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input checked="" type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	24,864 円 (うち、対象経費 24,864 円)
支援金 交付決定額	50,000 円

※添付資料

- (1) 事業報告書（様式第13号）
- (2) 収支決算書（様式第14号）
- (3) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業報告書

1 事業名	助け合い担い手養成講座
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input checked="" type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業内容	<p>①事業概要（問題点、課題を解決するためにどのような事業を実施したか記入してください。） 地域の課題を見出し、課題解決に向けて活動する担い手となる方々を募り、具体的に活動できることを目指して、助け合い担い手養成講座を1クール4回実施した。</p> <p>「中村哲」さんのアフガンでの活動を考え、市の助け合い施策や地域で活動している助け合いの実情から、市の多くの地域に同様な困り事があり、その支援には助け合い担い手が必要である事、また、全国各地で具体的な解決を協同労働という運営の仕組みで実行していることも知っていただいた。</p> <p>3クール実施予定だったが、参加者が少なかったため1クールの実施となった。 <別紙報告書添付></p>
②実施期間（日時）	1クール4回（9/24, 9/30, 10/8, 10/15） 4者会議3/9
③実施場所	いこいの家 英（養成講座） アイ・あいロビー（4者会議）
④主な対象者	市民助け合い活動に意識のある方
⑤参加者数	参加者数（1クール6人） スタッフ数（2人）
⑥告知方法	市広報、チラシ、おたがいさまサポーター登録者へのお知らせ。
4 事業成果（※別紙添付可）	<p>①事業を実施したことによる目標達成状況及び得られた効果 （事業計画書に記載した目標及び効果に対する成果（実績値等）を記載してください。） ★成果目的の担い手の方々が其々の地域の課題解決の為にグループが出来た事、その後グループが協同労働という経営の仕方を実践するについては、居場所作りをする中で和泉市でも広めていく為にグループ（4者会議）が立ち上がり、4地区の関係者が地域課題解決の為に継続的に検討していくことになった。また、4者会議がどのような経営形態がいいかも検討する。</p> <p>★4者会議や地域自治会で地域の問題を認識し協議の場を持つことができたため、地域の色々な福祉団体（地域包括センター、CSW、校区社会福祉協議会、ボランティア会など）と協力体制をつくることも検討できるようになった。</p>
②参加者の声	<p>（事業実施前） ボランティアをしたいとは思っているがどうしたらいいのか漠然としていた。個々では色々な活動をしていたり、技術も持っていたが、自分一人では出来ないと思っていた。</p> <p>（事業実施後） 中村哲さんの志と何が根底問題にあるか、自分は何が出来るかしっかり分かった。ボランティアの関わり方や協同労働で色々な方が活動している事を知った。</p>

③反省点（事業実施にあたり、直面した課題や問題点等について記載してください。）

漠然とした街の困り事養成講座より、お出かけ支援、家事支援など具体的な呼びかけの方が、参加者は集まりやすい。市のおたがいさまサポーターとの連携ももっとすべきと思った。

5 今後の活動について

今後の目標・事業展開について記載してください。

高齢化率の高い4地区（緑ヶ丘、青葉台、光明台南・北）で連携のための会議を継続して行い、解決の為に組織作りをする。

担い手の募集方法を考え、その4地区で共通の担い手養成講座（内容別、お出かけ支援、家事支援）を行う。

（添付書類）事業内容のわかる写真4～5枚（写真は返却しません。）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

わがまちの助け合い担い手養成講座

第1回 9月24日(日)午後1時30分～ 場所 いこいの家 英(はなぶさ)

講座内容「中村哲さんの映画を鑑賞してボランティアを考える。」

アフガンで医師として 赴任したが現地の水問題が病の根源で改善する事が必要を住民の先頭に立って運河工事をやり遂げたが残念な事にテロリストの銃口に倒れる。

映画を鑑賞してボランティアを考える

①医師の目線で病気手当だけでなくその原因(水、貧困など)を解決する

②多くの人を動員して、仕事として、自分達の地域活性の為に働く事を実践された。

以上の事を知った。



第2回 9月30日(土)午後1時30分～ 場所 いこいの家 英(はなぶさ)

講座内容『ゆるっと・ふわっと』な心地よい助け合いの地域をめざして
～ウェルビーイングな地域づくり

講師 滋賀地方自治研究センター理事 中西大輔

①課題解決の視点(地域の課題抽出、社会資源発掘、担い手養成、やらねばならないなど)ではなくウェルビーイング(こんな地域に住みたいなあ、あったらいいな、やりたいなあなど)

②ゆるっと・ふわっと(開かれた多様性、価値の模索、未来志向)を学んだ。



第3回 10月8日(日)午後1時30分～ 場所 いこい家英(はなぶさ)

講座内容わがまち自慢・わがコミ自慢

緑が丘自治会の斎藤会長、ちょいサポしのだの藤原代表から自校区で行っている活動をお話し頂いた。

各自治会、校区での活動内容をお聞かせいただいた。

①緑が丘自治会は自治会とは別組織で困り事対応会を作り、自治会未加入者も含めて対応している。支援者の高齢化が来ている。

②ちょいサポしのだは一般社団法人として、信太中学校区の方を対象にお出かけ支援を行っている。利用者約300人以上、待機者約100名に対して、支援者30名で大変忙しい状況。



第4回 10月15日(日)午後1時30分～ 場所 いこいの家 英(はなぶさ)

座談会

緑が丘自治会、青葉台自治会、光明台南北校区は開発されて約50年を迎える。

高齢化率も40～50%(地区によって異なる)であり、共通の問題を抱えている。

「お出かけ支援」「ちょっとした家事手伝い」「庭手入れ」「買い物支援」など

この地域を一つのエリア(ららぽーと通り)にとらえ、広域の人材確保をして、非営利団体を立ち上げ、市の総合介護事業を利用しつつ、継続可能な支援団体を構築出来たらいいのではとの話になった。

成果物として（別紙参照）

参加者、講師との話で緑が丘校区、青葉台校区、光明台南校区、光明台北校区のお出かけ支援関係会議を催すことになった。

参加者 緑が丘自治会会長 齋藤公彦

青葉台民生児童地区委員長 松田隆文様

光明台北校区 シルバーサポートこうきた代表 道浦 頸様

光明台南校区社会福祉協議会 会長 芦田三雄

場所 アイ・あいロビー

議題

- 1, 各自治会の現状
添付の表に記載していく
- 2, 各自治会のニーズ把握
- 3, 各自治会の方針
- 4, 担い手の募集について

4 校区合同会談 ①日時 3月9日(土) 10時から11時30分 ②場所 アイ・あいロビー

③参加者 (緑が丘-斎藤自治会長、青葉台-松田民生児童委員長、光明台北-道浦シブタコ代表、光明台南-芦田和泉ここあり代表)

校区名	高齢者数	高齢化率	現状	問題点	対策
緑が丘校区 緑が丘	871	39.3	<ul style="list-style-type: none"> ★お困り事対応は自治会とは別組織で実施(自治会員以外の方も対応の為) ★お出かけ支援はしていない ★買物支援は生協の移動販売 	<ul style="list-style-type: none"> ★お助け支援者の高齢化 ★お出かけ支援の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ★班会議(56班)を毎月実施 ★若い家族に呼びかけてパパさんクラブを結成し世代交代をうまくする ★自分カードを全員に配布する一いざの情報記入し携帯する
青葉はつが野校区 青葉台	1381	37.3	<ul style="list-style-type: none"> ★お助け隊が活動していたが3年前やめた ★班長が役割で見守りもしていたが負担が大きい 	<ul style="list-style-type: none"> ★お助け支援者(18名⇒5名)が高齢化 ★お出かけ支援必要度調べる 	<ul style="list-style-type: none"> ★お困り事対応-自治会の活動とらえる《全員が見守り隊》 ★お出かけ利用者の状況を調査する ★支援者が必要となると自治会で募集する
光明台北校区 光明台1丁目	897	52.7	<ul style="list-style-type: none"> ★シルバーサポートこうきたを立ち上げた(支援範囲-光明台、室堂) 	<ul style="list-style-type: none"> ★利用者は多いが、支援者7名で少ない ★法人化しているので事務処理が大変 	<ul style="list-style-type: none"> ★事業案内と支援者募集のチラシを刷新する ★顔の見える関係での支援 ★校区に多くの自治会があるので自治会募集は出来ない
光明台南校区 光明台 2・3丁目	2010	41.3	<ul style="list-style-type: none"> ★お出かけ支援を地域有志の会で実施している 	<ul style="list-style-type: none"> ★支援者が4名で利用者の要求に応えるのが厳しくなってきた ★家事困り事に対応出来ていない 	<ul style="list-style-type: none"> ★市のおたがいさまサポーター事業を推進 ★既存の有志の会の支援する ★自治会で支援者募集は問題が多い

総括

4者(緑が丘、青葉台、光明台南、北)の会議は継続する。法人としては事務処理等が多く大変なので、市やそれに準ずるようなところが事業をする様になると、支援者の募集も易いし、利用者も安心するのではとの意見が出た=今後の方向性と考える。

収支決算書

事業の名称： 助け合い担い手養成講座

1. 【収 入】 （単位：円）

項 目	金 額	積算根拠等
支援金	16,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	6,000	参加費1,000円×6人
自主財源	2,864	団体会計
合 計	24,864	

2. 【支 出】 （単位：円）

費 目	金 額	積算根拠等（数量、単価等）
報償費	11,000	講師謝礼 1人×5,000円（交通費込） 講師謝礼 2人×3,000円
消耗品費	2,970	中村哲 DVD 購入費
食糧費	211	講師お茶代（約105.5円×2人）
印刷製本費	2,683	チラシ（A4片面カラー500部）
使用料及び賃借料	8,000	部屋代4回×2,000円
合 計	24,864	
対象経費	24,864	

※費目は、別表（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

（添付書類）

- ・ 事業の経費に係る領収書等
- ・ 作成したチラシやポスター等の啓発物
- ・ 備品費（対象経費）において購入した備品の写真

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

予算決算比較表

団体名：和泉ここあり

支出の部

費 目	①事業費総額 予算書	②事業費総額 決算書	②-①	増減の理由
報償費	27,000	11,000	-16,000	3クール予定が1クールになった為
消耗品費	12,000	2,970	-9,030	3クール予定が1クールになった為
食糧費	0	211	211	1クール3回目に講師2名にお茶を提供した
印刷製本費	4,500	2,683	-1,817	3クール予定が1クールになった為 なお、今年度はチラシを市のおたがいさまサポーター登録者に対しても発信したため、部数は去年の300部⇒500部に増やした
使用料及び賃借料	33,000	8,000	-25,000	3クール予定が1クールになった為
対象経費	76,500	24,864	-51,636	
対象外経費	0	0	0	
合計	76,500	24,864	-51,636	

住みなれた地域でつながって支えあって

わがまちの《助け合い担い手》養成講座



暮らしの中でのちょっとした困りごとや不安をみんなと一緒に考え、困った時はお互い様と「できること」や「気づきや声かけ」で、助け合って支え合える仲間づくりや地域づくりをしませんか。



◆講座内容◆

※各回開催時間 13:30~15:30

- ① 令和5年 9月24日(日)
開講式『中村哲さんの映画鑑賞しボランティアを考える』
- ② 令和5年 9月30日(土)
『ゆるっと・ふわっと』な心地良い助け合いの地域づくりを目指して
- ③ 令和5年 10月8日(日)
『わがまち自慢・わがゴミ自慢』一和泉市の各地の方が登場
- ④ 令和5年 10月15日(日)
修了式『～みんなで意見交換～ 私たちにできること』

参加費：1,000円(4回分講座受講料)

募集人数：15名

開催場所：いこいの家 英(はなぶさ)
和泉市万町2020



QRコードからも申込できます

お申込みは下記のお問い合わせ先にお電話ください。

お問い合わせ先 和泉ここあり 芦田三雄

TEL：090-9707-1070